

糖尿病 といわれたら...

予備群 または 血糖値が高い



受診の際は

「糖尿病連携手帳」を持参しましょう。

受診したら、ご自身で受診月に○をしましょう。眼科・歯科も忘れずに受診しましょう。
受診間隔については、担当医とご相談ください。

	H30
内科での 血糖値の測定	1・2・3・4・ 5 ・6・7・8・9・10・11・12月
眼科 (網膜症) (6ヶ月1回)	1・2・3・4・ 5 ・6・7・8・9・10・11・12月
歯科 (歯周病) (2ヶ月1回)	1・2・3・4・5・6・ 7 ・8・9・10・11・12月
食事指導	1・2・3・4・5・ 6 ・7・8・9・10・11・12月
生活指導	1・2・3・4・5・6・ 7 ・8・9・10・11・12月
かかりつけ薬局での 服薬指導	1・2・3・4・ 5 ・6・7・8・9・10・11・12月
特定健診 1年度1回	1・2・3・4・ 5 ・6・7・8・9・10・11・12月

配布機関名 きたきゅうクリニック (H30.5.8配布) ※北九州市作成シール



手帳の中に
検査結果を記録
してもらおう。

眼科や歯科受診、「特定健診受診」も忘れずに。

シールを貼れば
受診状況が
一目でわかるよ。



日本糖尿病協会「マール君」

①手帳とシール
をもらう

②シールを手帳の
表紙に貼る



+



=



お薬手帳や眼手帳を
リングや紐でまとめると
忘れないね!



どの手帳も大切だね!

※「糖尿病連携手帳」・「連携シール」をお持ちでない方は、かかりつけ医（内科）にご相談ください。

北九州市では、糖尿病の重症化を
予防する為に「糖尿病連携手帳」を
活用して、あなたといっしょに「受診」、
「服薬」、「生活改善」等を見守ります。



かかりつけ医
糖尿病専門医
眼科医
歯科医
管理栄養士
保健師
薬剤師
看護師 など